

平成25年度予算見積調書

課室名：医療整備課

担当名：地域医療対策、医師確保担当

内線：3538

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B25	救急指導医等派遣事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	医師確保対策費	
事業期間	平成23年度～平成25年度	根拠法令	なし				戦略項目	03	医療の安心
							分野施策	010303	医師・看護師確保対策の推進
1 事業の概要 県北地域や秩父地域等では依然として救急科や小児科をはじめとする医師不足の状況が続いている。そこで、それぞれの地域の医師不足等の医療課題を解決する手法として寄附講座を活用する。寄附講座の活用により、各地域の医療課題の研究結果が報告され、効果的な支援方法を検討することが可能となる。また、研究の一環としての医師派遣による診療支援や指導医の派遣による研修医の育成が期待できる。 (1) 救急指導医等派遣事業費 15,000千円 (2) 寄附講座運営支援事業費 60,000千円 (3) 研修医育成支援事業費 28,325千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 埼玉医科大学に設置した寄附講座の運営 15,000千円 (ア) 県北地域の救急医療体制についての調査・研究 (イ) 救急医療に携わる研修医等の育成と定着 (ウ) 深谷赤十字病院への救急指導医等の派遣 イ 済生会栗橋病院、国保町立小鹿野中央病院、国立病院機構埼玉病院、国立病院機構西埼玉中央病院の関連医大に寄附講座を設置するための経費の一部を助成 60,000千円 ウ 秩父保健医療圏において、秩父医療協議会が家庭医療専門医を養成するプログラムを作成する経費、研修医の育成を図るための経費の一部を助成 28,325千円 (2) 事業計画 ア 救急指導医等派遣事業 寄附講座の設置により、調査・研究を実践するべく深谷赤十字病院への救急指導医等の医師派遣を義務付けることで、医師不足の解消を図るとともに、優秀な救急指導医の派遣に伴い研修医を育成することが可能となる。 イ 寄附講座運営支援事業 医師不足により診療体制を維持することが困難な病院が関連医大に寄附講座を設置し、医療課題を研究するとともに、その関連医大から指導医等の派遣を受けることで、医師の確保、養成を図る。 ウ 研修医育成支援事業 秩父保健医療圏において、日本プライマリ・ケア連合学会が認定する家庭医療専門医を養成するプログラムを作成するほか、研修医の指導・育成を図ることで地域に最も必要な総合医を養成する。 (3) 事業効果 寄附講座により医師が派遣された深谷赤十字病院における救急患者受入状況 1カ月当たりの救命救急センター平均入院患者数 (寄附講座設置前) 22年度 117人 ⇒ (寄附講座設置後) 23年度 126人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 民間の大学医学部と民間医療機関の連携により開設される寄附講座の運営を県が支援					
2 事業主体及び負担区分 (1) (県3/6・市2/6) 事業者1/6 (2)、(3) (県1/2) 市1/2又は事業者1/2									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円									
財 源 内 訳									
予算額		繰入金						一般財源	前年との対比
決定額	103,325	103,325						0	29,250
前年額	74,075	74,075						0	